舟橋

[謡本] 舟橋 1冊 WA7- 083-001
国立国会図書館

次第

山まゝ山落川末やく雲路乃
志家へ那るゝ事　詞　是ハ三熊野
よわいそゝ家ゆ僧ゆそ以ゞかまき
以まゝ松崎ひら以清見をこゝに
佐雅ゝ此度思ひたち松崎ひら
以清見へ些ゝ急ひ　上三の　幾瀬渡里新
野油乃川ゞ　ゞ波七夕乃ちまわ

書 17.10.-6 国会図

[謡本] 舟橋 1冊 WA7- 083-002
国立国会図書館

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

詞

[謡本] 舟橋 1冊 WA7- 083-003
国立国会図書館

下三の

知し我物を言乃説はるゝ堅
思ひやぶ　上三の　さきれ世乃報ひ若
信に重ませきそゝ心にうけた
とそも身乃重苑乃海をわたる
へ義ゝ舟橋を渡らりや二河ゝ
流重ハあるなり科ハ十乃名
ゝ渡しさ乃橋を渡さりやゝ

シテ詞

いらに家僧ゝ橋乃勅にへて渡通る
らん　サキ詞　見下をハ俗弁の身として
ゝ橋重乃心さしゝうへ　シテ　見ハ仰せ
やさしうらん
ゝ渡ぬ物がかなれ出家に
あらはそとそ言ひさしれ
まのしきまそも以りはまゝ勅に

[謡本] 舟橋 1冊 WA7- 083-004
国立国会図書館

へて清通里ゝへ（ヤキ）ほゝめふは
まいりて以面しざそこ所りし冬
以清乃清宇よわまさ所たる
りしまつらり（シテ）万葉集乃哥に
ぬはまち浴佐堅乃ふ所をし
とまたなし此よめ家哥乃心を
志詠しめしはりほや（ツレ上カル）以や
さやまに中をを恥しや牙浴
いまし面もあさま山（シテ詞）こゝまき
沈尺し此川（二人上）所ぎ乃見ハ中さし
さかなた万ゞ所しひ於ほ我
三瀬河に浮ふたよわ乃舩橋を
渡して大ちを行へとく（中詞）実く
於面しさく所ハ乃物語（上カル）ざそハ

[謡本] 舟橋 1冊 WA7- 083-005
国立国会図書館

[謡本] 舟橋 1冊 WA7- 083-006
国立国会図書館

上三の

[謡本] 舟橋 1冊 WA7- 083-007
国立国会図書館

ゐまゝの本院小さくりう（シテ）さまは
う桃小付て物語乃ひこうしきて
きうをやひ面し　昔此所に住
者南夫丑ひ妻にあるまゝ所ハ
河を備て大きさ此船橋を見せ
してよ明く通ひ者南に二款
此事我ふのるいとひ橋乃板を

とわたなれば船をそゆめ小も
きらはしてこのけて我見し橋の
上よわが法名を落て其なし是
なほ（下カル）家桃と叫ひ母呆と云ぞ侍
三途に沈見果て見蓬大紅蓬新
水に曼ら桃て　浮ふ世もなる
若ひ新う見さうあらん見河橋や

[謡本] 舟橋 1冊 WA7- 083-008
国立国会図書館

[謡本] 舟橋 1冊 WA7- 083-009
国立国会図書館

上三の
ふわりし詞をあらためてぐ
三寶不持乃行ひは五尺乃罷も
下
消ぬへ義法乃力ろ難きく
ねじ上
いりふ行老を雜や法は三逢に
沈しまな秘せ法乃ちりしら
船橋の浮ふ才とな御を雜さよ
後シテ上
いりは行老ハ明をし此安執乃

故ようわ浮ひりしこゝ橋柱乃
おも我苦患を見勢中させ法波
両とぬらなん渡る川水下さる
下
明ハう面をくふ
上
海きや
海きあゝ浪乃
上地
柱を以たゝく
磐石乃苦患
上地
こゝ秘くゝ見行く
上ハル
渋まりしや
シテ下
見ゆ才夫發菩提乃

[謡本] 舟橋 1冊 WA7- 083-010
国立国会図書館

仏力我受ていう条落なら深
庭乃見くはとなわしも無我
心夫君牙成佛あるこうこや
痛しや以まゝ形姫乃葉源お
王孰心をかわれてくなれく
昔を懺悔し行へ同事も
懺悔に罪乃雲消てさぬ乃月成

出清庵し五陸乃霞新晴難き
ばるの東新一岡新蝶乃申め新
たはふまふぶそくも穢りく
中さん よしやよし乃くやな
なら祝ぐ祝も妹背落中川若
りし乃とたく新あるまゝ家とは
ぶさく白波乃よはことに通ひ

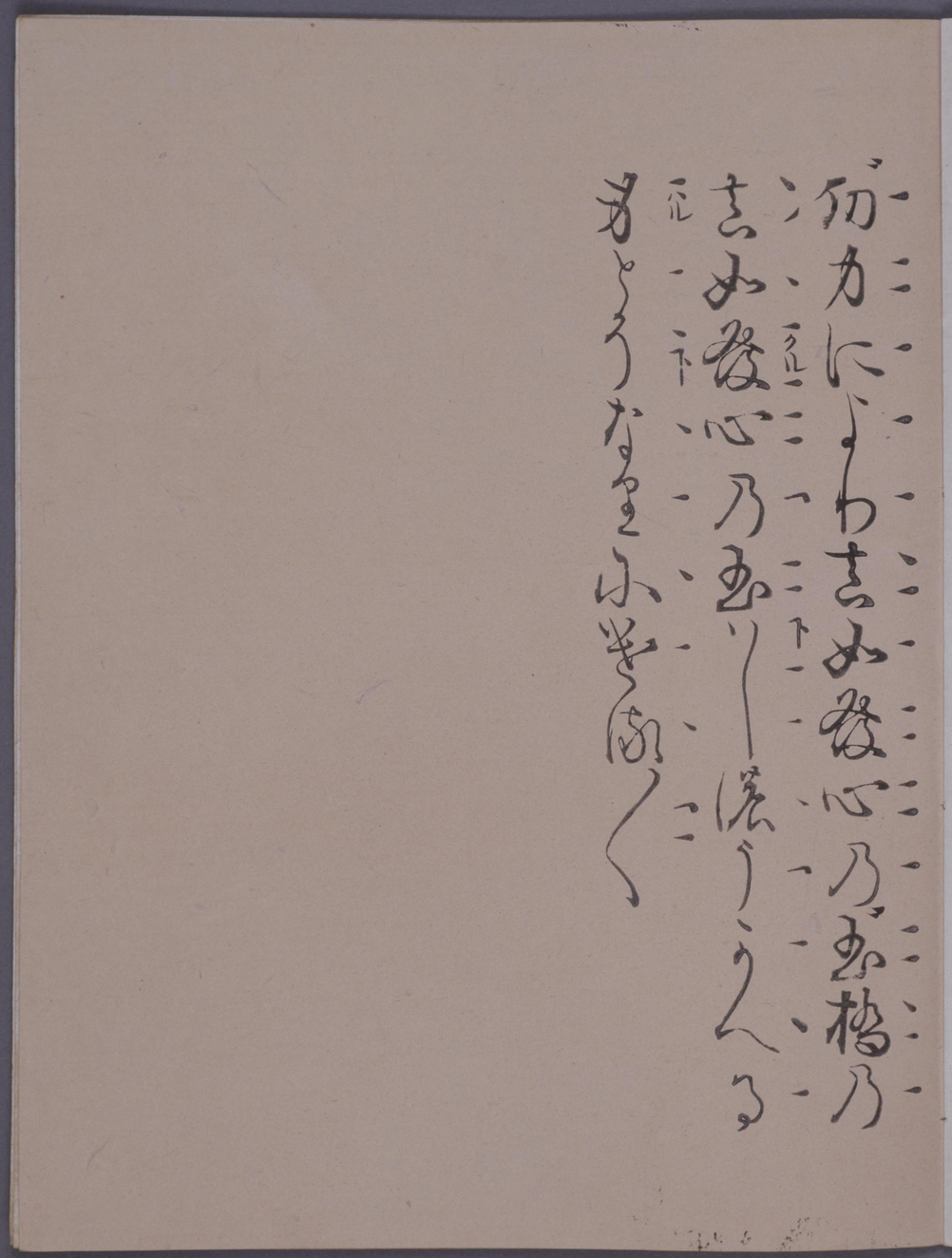
[謡本] 舟橋 1冊 WA7- 083-011
国立国会図書館

列なる浮船乃世にこの海く
思ひ盡霄々に於よひなれたる
船橋乃さえ渡不敷乃月も半に
更志ほまわて人も稀にふし
まし見法室ぬ川風も以堅り
逢瀬乃甚うひ乃岸に見えたる
人新いろ秋かぎしの海を秋しや

新もしやたうひ小ろ秋ろと
見えしなり濃く橋を備て
たちとる浪乃どわれ新りしか
がさしき乃ゆきあひの間近く
歩りましにたるを海板置を路
れ法しがつれ堅落て沈三々わ
東路乃佐野新船橋どわれなし

[謡本] 舟橋 1冊 WA7- 083-012
国立国会図書館

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19



[謡本] 舟橋 1冊 WA7- 083-013
国立国会図書館

国立国会図書館

[謡本] 舟橋 1冊 WA7- 083-014

国立国会図書館

[謡本] 舟橋 1冊 WA7- 083-015

国立国会図書館